

田んぼダムだより ～第11号～

本年も「田んぼダム」へのご理解とご協力ありがとうございました。来年も引き続きよろしくお願いいたします。

◆国庫補助事業を活用した県営モデル事業が進んでいます

人吉・球磨地域の市町村では、国の補助事業（農地耕作条件改善事業）を活用し、老朽化した排水枡を“田んぼダム”の取組みに対応した「機能分離型排水枡」へ入れ替える工事を県のモデル事業で実施中です。

また、人吉市では、市が主体となって「機能分離型排水枡」への入れ替え工事に取り組まれるなど、更なる取組みの拡大に繋がっています。

流域治水の一環として、来年度以降も農家の皆様、県、市町村などの関係者が一体となり、“田んぼダム”の取組みを拡大していきたいと考えています。

※既存の排水枡にも使用できる「田んぼダム用のせき板（一体型せき板）」は、球磨地域振興局に保管してありますので、人吉・球磨地域の関係者におかれましては積極的にご活用ください（無償です!）



着工前



しゅん工

市町村名	取組み面積
人吉市	10.4ha
錦町	16.4ha
多良木町	10.0ha
湯前町	8.2ha
水上村	9.3ha
山江村	7.9ha
あさぎり町	24.7ha

令和6年11月時点

◆新聞広告が2024熊日広告賞を受賞！

令和6年3月19日に熊日新聞紙面を活用し、「田んぼダム」の概要や、取組みが地域防災へつながること等を紹介した県民の方向けの広告を掲載しました。

その広告で、なんと!2024熊日広告賞の『奨励賞』を受賞しました!

「田んぼダム」の新聞広告やポスターでは、仕組みなどが県民の方でも分かりやすい内容となっています。今後、「田んぼダム」を推進される際に、積極的にご活用ください!

R6.3.19 熊日掲載広告→



◆ぼうさいこくたいに出展しました！

10月19日(土)・20日(日)に熊本城ホール等で開催された「ぼうさいこくたい」に出展しました。

「ぼうさいこくたい」は内閣府等が主催し、産学官民の関係者が日頃から行っている防災活動を発表し、交流する日本最大級の防災イベントです。今年は全国から国交省や自衛隊、消防等400団体以上が参加しました。

当課からは、流域治水の一環として取り組んでいる田んぼダムに関するパネルや専用櫛の展示を行いました。来場者の方からは、「田んぼダムは今回初めて知った」「大事な取り組みだと思うので広まってほしい」という意見をいただきました。

今後もこのようなイベントを通して、多くの方に田んぼダムを認知してもらい、更なる普及・拡大に繋がりたいと感じました！

九州初開催！



◆くまもと農業フェア2024に出展しました！

11月9日(土)・10日(日)に合志市の農業公園で開催された「くまもと農業フェア2024」にて、田んぼダムに関するパネルやジオラマを出展しました。

来場者に実施した田んぼダムへの関心や必要性を尋ねるアンケート調査では、記入者約160名のうち、約4割の68名の方が「田んぼダムの取り組みを知っていた」と回答され、また160名全員が「田んぼダムは必要である」と回答されました。

アンケートやお話した中でいただいたご意見は、今後の田んぼダムの普及・啓発の参考にしていきます！



パネル展示



ジオラマ実演

